

共通理解シート

★ 全国学力・学習状況調査の結果から、重点的に指導改善すべきと考えられる設問

分析、焦点化

令和4年度 全国学力・学習状況調査結果から

- 6(2)(3) 事柄が成り立つ理由を説明すること
- 7(1) 判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること
- 8(2) 問題解決の方法を数学的に説明すること
- 9(2) 事柄が成り立つ理由を説明すること

「思考・判断・表現」の観点、
「記述式」の問題で
正答率が低い。

★ 問題発見・解決の過程に示された各場面をつなぐ矢印において、重点的に指導改善すべき点とその手立て

検討

・重点的に指導改善すべきと考えられる設問を解くためには、どのような資質・能力の育成を目指すか【資料1参照】

- ・自分の考えを数学的な表現を用いて記述する、説明する力の育成

・「読み解く力」の視点を踏まえた学習活動と1人1台端末の効果的な活用を通して、その資質・能力を付けるための手立て【資料2参照】

- ・話したくなる問いを設定する。(生徒にとって身近で、日常生活における問い)
- ・「どうしてそう考えたの？」等を用いて、生徒の数学的な思考を促す発問をする。
- ・生徒がロイロノートを活用して、自分の考えを書けるようにする。その際、教師が「数学の言葉で表すと？」と促し、生徒が数学の表現に直していく。
- ・問題解決をするための基礎的・基本的な知識及び技能を、生徒が身に付けるようにする。

★ 指導改善を進めるにあたり、学校や学年で、統一して取り組むこと

- ・全校、全教科で、自分の意見や考えを書くこと